

常任委員会

Q & A

総務委員会

開会日 2月24日(金)・28日(火)
案件 議案13件・請願1件・報告3件

都市整備委員会

開会日 2月27日(月)・3月1日(水)
案件 議案1件・請願1件・陳情4件・報告2件等

●豊島区防災災害対策基金条例

問 災害の予防、応急対策及び復旧等に要する経費に充当するということが、今後継続して実施する事業にも充当するのか。
答 安定的に施策を実施するために、この基金を活用していく。

問 今後首都直下型地震が起こった際に、どのような経費に充当するか、どの程度の積立金額が必要か。現時点での考えは。
答 被害想定はあるが、被害額の想定は難しい。財政状況に応じて可能な限り積み立てる。積立計画は今後検討する。

区民厚生委員会

開会日 2月24日(金)・28日(火)・3月2日(木)
案件 議案8件・陳情2件・報告12件等

●豊島区地域活動交流センター条例

問 登録団体の利用については日曜・祝日も可能だが、総合案内がない時間帯の入室方法は。
答 1階で鍵を借りて入室可能。

●豊島区立介護予防センター条例

問 利用料については。
答 施設の利用自体は無料だが、講座によっては有料の講座もあるため、開設までに周知を図る。和室の使用方法は。機能訓練の講座等を検討中。

●特別区道路線の認定について

問 大塚駅北口の駅前の都道を区に移管して区道路線と認定することによる今後の整備工事計画への利点はなにか。
答 区が直接に地域の皆様の要望を道路づくりにスピーディーに生かせる。

問 今回認定する路線とともに現在駅前通路や道路などとして使用しているJ.Rの土地がある。他に同様なことはあるのか。
答 巣鴨駅や池袋駅西口などにも同様なものがあり、道路の状況で使用している。

子ども文教委員会

開会日 2月27日(月)・3月1日(水)
案件 議案4件・報告13件等

●としまスタートアップオフィス条例

問 オフィスを利用できる人は。
答 区内で創業しようとする方。又は創業後3年以内の方である。また利用期間終了後、区内で引き続き事業を行う意思がある方。

●豊島区立子どもスキップ条例(一部改正)

問 同じ敷地同じ建物にあり、学校教育とスキップの違いは。
答 スキップは、放課後等に子どもたちが自主的に遊ぶ場であり、子どもの居場所である。

予算特別委員会

2月17日の本会議にて、平成29年度一般会計等4会計予算を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。
9日間にわたる質疑を行い、最終日の3月22日には、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計について、いずれも賛成多数で原案を可決することとしました。
以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

議会費

●区議会だよりの全戸配布

問 臨時会号については、今回広報編集委員会で全戸配布を決定し、拡充したが、定例会号は。
答 新聞を購読していない世帯には、希望があれば広報としまと同様、個別配付している。

総務費

●旧第十中学校跡地の活用

問 野外運動施設として、どのような活用を想定しているか。
答 サッカーやラグビーなど多目的な利用について検討する。

●防災訓練について

問 防災訓練の回数が増えているが、熊本地震の教訓を受けて、内容も変わったのか。
答 総合防災訓練に向けた機能的な訓練の積み上げを増やしている。

福祉費

●高齢者施設安心設備設置助成事業

問 助成の内容は。
答 24時間誰でも利用可能なAEDや防犯カメラ等の防犯対策設備の設置費用の助成。
問 夜間等にAEDを使用の場合、高齢者施設等の職員体制は。

衛生費

●子ども虐待・貧困対策

問 33年度の児童相談所開設に向けて、職員の人材育成は。
答 区職員を都の児童相談所に数名派遣し経験を積ませるなど開設に向けた体制を整えている。

衛生費

●豊島区特定不妊治療助成事業

問 事業の概要は。
答 都の特定不妊治療助成事業の承認決定を受けた本区の夫婦に対し、29年度より当事業に上乗せする形で、医療保険が適用されない治療費の一部を助成。
問 受付開始が7月の理由は。
答 29年4月1日以降に治療が終了し、都事業に申請、承認決定を受けていることが要件の一つ。通常、申請から決定に2〜3か月要するため7月とした。

環境清掃費

●フードロス対策事業経費

問 区民向け講座の実施予定は。
答 29年度も女子栄養大学で、それぞれテーマを設け、数回講座を実施していきたい。
問 関係部署が多岐にわたる。区はどのように取り組むのか。
答 12人の課長からなる調整会

議を設置し横断的な取組を図る。

都市整備費

●池袋駅地区案内サイン整備事業経費

問 外国人向けの対応は。
答 池袋の地下にはタッチパネル式で5か国語の地図を表示できる機器を3台設置している。サインの統一も、オリンピック・パラリンピックに向け外国人へも対応できるよう整備を進める。

土木費

●豊島区無電柱化事業経費

問 昨年末に無電柱化推進法が成立したが、区の取組は。
答 現在、都市計画道路補助173号線で進めているが、区道に多い広幅員でない道路についても、学習院椿の坂や巣鴨地蔵通りで実現させるよう取り組んでいく。都の新たな補助制度の活用を模索していきたい。

文化商工費

●スポーツボランティア拠点事業

問 平成29年度に実施するオリピック・パラリンピック関連事業には何があるか。
答 ボランティア意向のある方に、としまスポーツ応援団に加入していただき、競技者のサポートやボランティア講座等参加できる事業を進めていきたい。

教育費

●道徳・英語の教材支援事業

問 英語教育の充実と並行して、国語教育の重要性も見直されるべきと考えるが。
答 新しい学習指導要領でも、言語能力を育成するという点での国語教育は重要であり、英語教育の充実とともに、より一層

大切にしていく。

国民健康保険事業会計

●保険料収納について

問 区の現年分保険料収納率は23区中最低水準。対策は。
答 外国語対応可能な非常勤職員を配置。外国人にも丁寧に説明し、制度理解と保険料納付を働きかける。また、収納方法の多角化と、より納めやすい仕組みの構築に努める。

後期高齢者医療事業会計

●保険料軽減特例の見直し

問 特例廃止で被扶養者の保険料負担はさらに増す。緩和策は。
答 一部の特例が3年間で段階的に廃止されるが、都独自の負担軽減策は29年度も維持される。

介護保険事業会計

●認知症カフェ登録事業

問 利用対象者と設置目的は。
答 認知症の方ご本人やご家族、地域の方や専門職が気軽に交流し、情報交換や相談できる場所とすることを目的としている。

予算特別委員会委員名簿

◎委員長		◎副委員長	
◎木下 広	(公明党)	◎藤本きんじ	(民主ネット)
◎石川 大我	(社民党)	◎池田 裕一	(自民党豊島区議団)
◎有里 真穂	(自民党豊島区議団)	◎村上 典子	(民主ネット)
◎清水みちこ	(日本共産党)	◎根岸 光洋	(公明党)
◎辻 薫	(公明党)	◎細川 正博	(都民ファーストの会)
◎磯 一昭	(自民党豊島区議団)	◎小林ひろみ	(日本共産党)
◎高橋佳代子	(公明党)	◎本橋 弘隆	(都民ファーストの会)
◎竹下ひろみ	(自民党豊島区議団)	◎吉村 辰明	(自民党豊島区議団)
◎山口 菊子	(民主ネット)	◎垣内 信行	(日本共産党)

※11 アジアヘッドクォーター特区…アジア地域の業務統括拠点や研究開発拠点のより一層の集積を目指し、国際戦略総合特区を活用して新たな外国企業を誘致するプロジェクト。
※12 コミュニティスクール…「学校運営協議会」を設置している学校のことであり、どのような子供たちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民・保護者と共有し、地域と一体となって子供たちを育てる学校のこと。